## 令和5年度 資金収支計算書の概要

資金収支計算書は、学園の1年間の教育研究活動やこれに付随する「当年度の活動に対応するすべての収入と支出」の内容を明らかにし、また現金預金の1年間の動きを表します。

学校法人会計では、本来あるべき年度に収支を計上する発生主義を採っていることから、収入・支出の計上額と実際の資金の出入りに差が生じます。そのため、年度の活動に対応する収入・支出と支払資金残高の整合性を保つための調整勘定(期末未収入金、前期末前受金、期末未払金、前期末前払金など)が必要となります。

### 資金収入調整勘定

(期末未収入金) 当年度の諸活動に対応する資金収入であるが、当年度では支払資金(現金預金)が増加しない。

翌年度以後において「前期末未収入金収入」として支払資金の収入とすべきもの。

(前期末前受金) 当年度の諸活動に対応する資金収入であるが、当年度では支払資金(現金預金)が増加しない。 前年度以前において「前受金収入」として支払資金の収入となったもの。

資金支出調整勘定

(期末未払金)

当年度の諸活動に対応する資金支出であるが、当年度では支払資金(現金預金)が減少しない。

翌年度以後において「前期末未払金支出」として支払資金の支出となるべきもの。

(前期末前払金) 当年度の諸活動に対応する資金支出であるが、当年度では支払資金(現金預金)が減少しない。

前年度以前において「前払金支出」として支払資金の支出となったもの。

収入の部						(単位 千円
科目	予	算	決	: 算		差 異
① 学生生徒等納付金収入		8,092,910		8,110,543	Δ	17,633
② 手数料収入		111,630		113,896	Δ	2,266
③ 寄付金収入		37,050		40,033	Δ	2,983
④ 補助金収入		878,880		875,982		2,898
⑤ 資産売却収入		114,350		114,350		0
⑥ 付随事業・収益事業収入		491,000		786,869	Δ	295,869
⑦ 受取利息・配当金収入		38,660		37,966		694
8 雑収入		598,990		683,927	Δ	84,937
9 借入金等収入		0		0		0
⑩ 前受金収入		2,065,400		2,159,965	Δ	94,565
① その他の収入		614,610		620,523	Δ	5,913
⑫ 資金収入調整勘定	Δ	2,682,180	Δ	2,686,882		4,702
期末未収入金	Δ	540,000	Δ	544,719		4,719
前期末前受金	Δ	2,142,180	Δ	2,142,163	Δ	17
A 計(①~⑫) (資金収入)		10,361,300		10,857,172	Δ	495,872
B 前年度繰越支払資金		11,775,720	_	11,775,719		1
C 収入の部合計 (A+B)		22,137,020		22,632,891	Δ	495,871

支出の部						(単位 千円
科目	予	算	決	: 算	差	異
① 人件費支出		6,136,280		6,211,373	Δ	75,093
教員人件費支出		3,922,230		3,932,323	Δ	10,093
職員人件費支出		1,772,190		1,763,072		9,118
役員報酬支出		20,980		22,182	Δ	1,202
退職金支出		420,880		493,796	Δ	72,916
② 教育研究経費支出		2,332,410		2,119,867		212,543
③ 管理経費支出		1,927,700		1,870,031		57,669
④ 借入金等利息支出		2,770		2,810	Δ	40
⑤ 借入金等返済支出		22,460		22,460		0
⑥ 施設関係支出		545,170		518,252		26,918
⑦ 設備関係支出		428,190		418,359		9,831
⑧ 資産運用支出		504,900		504,187		713
9 その他の支出		770,940		986,618	Δ	215,678
⑩ 資金支出調整勘定	Δ	629,920	Δ	608,964	Δ	20,956
期末未払金	Δ	560,000	Δ	539,056	Δ	20,944
前期末前払金	Δ	69,920	Δ	69,908	Δ	12
D 計(①~⑩) (資金支出)		12,040,900		12,044,993	Δ	4,093
E 翌年度繰越支払資金 (C-D)		10,096,120		10,587,899	Δ	491,779
F 支出の部合計 (D+E)		22,137,020		22,632,891	Δ	495,871

※差異については予算ー決算の対比となっています。

### ■ 令和5年度決算の概要

令和5年度決算の概要は以下の通りです。

令和5年度決算の資金収入10,857,172千円(令和5年度予算比 495,872千円増)令和5年度決算の資金支出12,044,993千円(令和5年度予算比 4,093千円増)

### ■ 令和5年度予算と令和5年度決算の差異の主な理由

※千円未満は四捨五入しています。

(1)収入の部

① 学生生徒等納付金収入(17,633千円増)

授業料収入15.875千円の増等によるものです。

② 手数料収入(2,266千円増)

入学検定料収入2.331千円の増等によるものです。

③ 寄付金収入(2.983千円増)

創立100周年記念寄付金収入等によるものです。詳細は、令和5年度寄付金に記載しています。

④ 補助金収入(2,898千円減)

国庫補助金収入601千円の増、地方公共団体補助金収入6,977千円の減等によるものです。

⑤ 資産売却収入

内容は、北竜館の事業譲渡に伴う施設・設備売却95.623千円、那須高原土地売却500千円等によるものです。

⑥ 付随事業・収益事業収入(295,869千円増)

受託事業収入5,444千円の減、収益事業からの寄付金(収益事業収入)予算400,000千円に対し、決算700,000千円 となり300,000千円の収入増によるものです。

⑦ 受取利息・配当金収入(694千円減)

資金運用規程を新たに制定し、効果的に運用した受取利息収入等によるものです。

⑧ 雑収入(84.937千円増)

私立大学退職金財団交付金収入52,949千円の増、その他の雑収入23,547千円の増等によるものです。

⑩ 前受金収入(94.565千円増)

令和6年度新入生の授業料収入他によるものです。

① その他の収入(5.913千円増)

教育振興資金取崩収入1,132千円の増等によるものです。

② 資金収入調整勘定(4.702千円増)

期末未収入金4,719千円の増によるものです。

A 計は令和5年度1年間の全ての収入です。

C 収入の部合計(495,871千円増)

令和5年度1年間の全ての収入と前年度の繰越支払資金の合計です。

### (2)支出の部

① 人件費支出(75.093千円増)

教員人件費10,093千円の増、職員人件費9,118千円の減、中途退職者増により退職金72,916千円の増等によるものです。 退職者内訳 (定年)学校18名 収益3名 (中途)学校29名 収益1名 (北竜館)職員14名(アルバイト含む) 令和5年度の期末手当(賞与)の支給率は4.5ヶ月でした。

② 教育研究経費支出(212,543千円減)

修繕費39,584千円の減、消耗品費36,415千円の減、奨学費26,734千円の減、光熱水費19,610千円の減、通信運搬費15,442千円の減、解体費12,280千円の減、保守費10,870千円の減等によるものです。

③ 管理経費支出(57,669千円減)

広告費21,205千円の減、報酬・委託・手数料10,387千円の減等によるものです。

内容は、北竜館の事業譲渡に伴う解体費約300,000千円、100周年記念行事費62,869千円、

教員過去残業代支給による過年度修正額925.850千円 計368名分等があります。

⑥ 施設関係支出(26,918千円減)

内容は、F館受変電設備改修工事、G館空調設備改修工事3期等によるものです。

詳細は、令和5年度施設・設備関係の主な事業に記載しています。

⑦ 設備関係支出(9,831千円減)

内容は、パソコン、ミシン、プロジェクター他各教室・研究室等の備品等の購入によるものです。 詳細は、令和5年度施設・設備関係の主な事業に記載しています。

⑧ 資産運用支出(713千円減)

減価償却引当特定資産へ約500,000千円の繰入れによるものです。

⑨ その他の支出(215,678千円増)

預り金支払支出の増等によるものです。

⑩ 資金支出調整勘定(20,956千円減)

期末未払金の減等によるものです。

D 計は令和5年度1年間の全ての支出です。

E 翌年度繰越支払資金(491,779千円増)

収益事業収入及び前受金収入の増、教育研究経費支出及び管理経費支出の減等によるものです。

F 支出の部合計

令和5年度1年間の全ての支出と翌年度への繰越支払資金の合計です。

1

# 令和5年度 活動区分資金収支計算書【資金収支計算書の付表】

「活動区分資金収支計算書」は資金収支計算書の決算額を「教育活動」、「施設整備等活動」、「その他の活動」の3つの活動区分に分けて、 学校法人の活動区分ごとに資金の流れを把握しようという計算書です。

- 〇教育活動による資金収支・・・・・・・本来の教育活動の収支(下記2つの活動以外の活動に係る収支)
- ○施設整備等活動による資金収支・・・教育活動をインフラ面から支える活動に係る収支。施設設備の取得または売却、資産の額の増加を伴う施設設備の改修等 (施設設備の修繕費や除却に伴う経費は含まない)
- 〇その他の活動による資金収支・・・・・以下の4つの活動に限定:①財務活動、②収益事業に係る活動、③預り金等の受け払い等の経過的な活動、④過年度修正額
- ○補助金収入と寄付金収入・・・・・・・・寄付金は寄付者の意思により、補助金は交付目的により、その収入は教育活動と施設整備等活動に区分されます。

(単位 千円)

科 目 金 額 学生生徒等納付金収入 8,110,543 手数料収入 113,896 特別寄付金収入 21.064 教育活動による資金収支収入 支出 一般寄付金収入 145 経常費等補助金収入 844,186 付随事業収入 86,869 雑収入 683.747 教育活動資金収入計 9.860.450 人件費支出 6,211,373 教育研究経費支出 2.119.867 管理経費支出 943,636 教育活動資金支出計 9,274,876 差引 585,574 調整勘定等 59.518 Δ 教育活動資金収支差額 526.056 目 額 金 施設整備等活 施設設備寄付金収入 18,824 収 施設設備補助金収入 31,796 施設設備売却収入 100,734 施設整備等活動資金収入計 151,354 施設関係支出 518,252 動による資金収支 設備関係支出 418.359 減価償却引当特定資産繰入支出 499,286 施設整備等活動資金支出計 1,435,898 差引 Δ 1,284,544 調整勘定等 Δ 128,626 施設整備等活動資金収支差額 Δ 1,413,170 小計(教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額) 887,115 (単位 千円)

		科 目	金	額
		有価証券売却収入		13,616
		教育振興資金取崩収入		11,792
		保証金回収収入		9,350
		貯蔵品払出収入		3,469
	ıl <del>ıı</del>	貸付金回収収入		2,021
	収 入	仮払金回収収入		7,003
そ		小計		47,252
の		受取利息·配当金収入		37,966
他の		収益事業収入		700,000
活		過年度修正額収入		181
動に		その他の活動資金収入計		785,398
ょ		借入金等返済支出		22,460
る。		第一特定資産繰入支出		100
資 金		教育振興資金繰入支出		1
収		保証金支払支出		4,800
支	$ $ $_{\perp} $	預り金支払支出		192,283
	支出	小計		219,644
		借入金等利息支出		2,810
		過年度修正額支出		926,395
		その他の活動資金支出計		1,148,848
		差引	Δ	363,450
		調整勘定等		62,744
		その他の活動資金収支差額	Δ	300,706
		支払資金の増減額(小計+その他の活動資金収支差額)	Δ	1,187,820
		前年度繰越支払資金		11,775,719
		翌年度繰越支払資金		10,587,899

# 令和5年度 事業活動収支計算書の概要

(単位 千円)

経

常的な

収

支バラ

ン

ス

時的

な収

支

バ

ラ

ス

		—————————————————————————————————————		予	算	 決 算	差	異 異
			_	ア				
		学生生徒等納付金	1		8,092,910	8,110,543	Δ	17,633
		手数料	2		111,630	113,896	Δ	2,266
		寄付金	3		18,220	21,209	Δ	2,989
		経常費等補助金	4		851,430	844,186		7,244
	事		4)					
	業	国庫補助金			587,240	587,847	Δ	607
	活	地方公共団体補助金			216,690	205,361		11,329
	動	施設型給付費			47,500	50,977	Δ	3,477
	収	付随事業収入	(5)		91,000	86,869		4,131
	入		<u> </u>					7,10
	の	補助活動収入			0	0		(
	部	付随事業収入その他			91,000	86,869		4,131
教	ПI	雑収入	<b>6</b>		601,350	686,184	Δ	84,834
育		退職給与引当金戻入額			2,550	2,437		113
月江		雑収入その他			598,800	683,747	Δ	84,94
活動								
動		教育活動収入計			9,766,540	9,862,887	Δ	96,34
収		人件費	7		6,155,120	6,214,744	Δ	59,624
支		教員人件費			3,922,230	3,932,323	Δ	10,093
		職員人件費			1,772,190	1,763,072		9,118
	事							
	業	役員報酬			20,980	22,182	Δ	1,202
	活	退職給与引当金繰入額			417,170	450,980	Δ	33,810
	動	退職金			22,550	46,187	Δ	23,63
	支	教育研究経費	8		3,088,150	2,877,075		211,07
	出		<u>o</u>					
	の日の	(減価償却額)			755,740	757,208	Δ	1,46
	部	管理経費	9		1,208,690	1,156,035		52,65
	D)	(減価償却額)			206,860	212,399	Δ	5,539
		徴収不能額等	10		1,160	1,539	Δ	379
			UV					
		教育活動支出計			10,453,120	10,249,393		203,72
		教育活動収支差額 (A)	11)	Δ	686,580	△ 386,507	Δ	300,07
		受取利息•配当金	1		38,660	37,966		694
教	収事 入業	その他の教育活動外収入	2		400,000	700,000	Δ	300,000
育	の活	収益事業収入			400,000	700,000	Δ	300,000
活	部動							
動		教育活動外収入計			438,660	737,966	Δ	299,306
外	支事	借入金等利息	3		2,770	2,810	Δ	40
収	出業の活	その他の教育活動外支出	4		0	0		(
支	部動	教育活動外支出計			2,770	2,810	Δ	40
^		教育活動外収支差額(B)	5		435,890	735,156	Δ	299,266
				_				,
		経常収支差額 (C)=(A)+(B)	6	Δ	250,690	348,649	Δ	599,33
		資産売却差額	1		9,640	9,638		2
	事	設備売却差額			10	5		ļ
	業	有価証券売却差額			9,630	9,633	Δ	
	活	その他の特別収入	2		50,200	57,748	Δ	7,54
	動		۷					
	収	施設設備寄付金			18,830	18,824		(
	入	施設設備現物寄付			3,730	6,947	Δ	3,21
	の	施設設備補助金			27,450	31,796	Δ	4,34
特	部	過年度修正額			190	181		, ,
別					59,840		Δ	7,54
収		特別収入計	<u> </u>	<u> </u>	-	67,386	Δ	
支	事	資産処分差額	3		1,040,690	1,032,860		7,830
	事業	施設処分差額			863,190	911,838	Δ	48,648
	活	設備処分差額			177,400	120,923		56,47
	動	その他の資産処分差額			100	99		(
	支							
	出の	その他の特別支出	4		925,870	926,395	Δ	52
	部	過年度修正額			925,870	926,395	Δ	52
	117	特別支出計			1,966,560	1,959,254		7,300
•		特別収支差額(D)		Δ	1,906,720	Δ 1,891,868	Δ	14,85
	其士	金組入前当年度収支差額(C)+([	<u>)</u>	Δ	2,157,410	△ 1,543,219	Δ	614,19
			,					014,13
		金組入額合計			0	0		
	当年	度収支差額		Δ	2,157,410	△ 1,543,219	Δ	614,19
	前年	度繰越収支差額		Δ	12,328,640	Δ 12,328,638	Δ	
		金取崩額			1,680,420	2,379,829	Δ	699,40
		连接機越収支差額		Δ	12,805,630		Δ	1,313,60
11		·皮棌赵収又左頟			12,600,030	Δ 11,492,028	$\Delta$	1,313,00
(参								
L	事業	活動収入計			10,265,040	10,668,239	Δ	403,199
	事業	活動支出計			12,422,450	12,211,458		210,992
						型についてける質ー注質		

※差異については予算ー決算の対比となっています。

### ■ 事業活動収支計算書について

### <u>教育活動収支</u>

学校の本業ともいうべき、教育・研究活動に関する収支です。収入では学生生徒等納付金や施設・設備目的 以外の寄付金、経常費補助金などが、支出では人件費や教育研究経費、管理経費などが本収支に入ります。

#### 教育活動外収支

学校の教育活動を側面から支える、財務的な活動や収益事業活動に係る収入です。収入では受取利息・配当金や収益事業収入が、支出では借入金等利息などが本収支に入ります。

#### 特別収支

特殊な要因によって一時的に発生した、学校法人にとっては臨時的な収支をここにまとめました。ただしこれは便宜的な分け方であって、実際は臨時的ではなく毎年同じような収入や支出がある学校もあると思います。収入では資産売却差額(売却益が出た場合)や施設設備に関する寄付金・補助金、現物寄付などが、支出では資産処分差額(売却損が出た場合)や災害損失などが本収支に入ります。

### ■ 令和5年度決算の概要

令和5年度決算の事業活動収入10,668,239千円(令和5年度予算比 403,199千円増)令和5年度決算の事業活動支出12,211,458千円(令和5年度予算比 210,992千円減)

この結果、基本金組入前当年度収支差額は、1,543,219千円の支出超過となりました。 施設設備の除却に伴う基本金取崩額2,379,829千円を計上し、累積の支出超過額は11,492,028千円となりました。

# ■ 令和5年度予算と令和5年度決算の差異の主な理由

※千円未満は四捨五入しています。

(資金収支計算書と重複する科目は除く)

(1)教育活動収支の部

⑥ 雑収入(84,834千円増)

退職給与引当金戻入額は、2.437千円(113千円の減)です。

⑦ 人件費(59,624千円増)

退職給与引当金繰入額は、450,980千円(33,810千円の増)、退職金は、46,187千円(23,637千円の増)です。

⑧ 教育研究経費(211,075千円減)

資金収支計算書と事業活動収支計算書の教育研究経費の金額の差異は、減価償却額の有無によるものです。

⑨ 管理経費(52,655千円減)

減価償却額に関して、教育研究経費と同様です。

① 教育活動収支差額(300,073千円増)

教育活動収支差額の増は、学校の本業である教育・研究活動に関する収支がプラスとなったことによるものです。 ただし、教育活動収支差額の決算額は、いまだ386,507千円の支出超過となっています。

#### (2)経常収支の部

⑥ 経常収支差額(599,339千円増)

教育活動収支差額300,073千円の増、教育活動外収支差額299,266千円の増によるものです。 その結果、経常収支差額の決算額は、348,649千円の収入超過となりました。

経常収支差額がプラスの要因は、収益事業からの寄付金(教育活動外収入)700,000千円(主なものとしては、 購買事業部、不動産管理事業の大幅な増益)によるものです。

この収益事業からの寄付金は、時々の経済情勢に左右される性質のものですから、今後の経営を安定して継続していくためには、本来の教育活動収支差額で収入超過の状態を維持していくことが非常に重要です。

## (3)特別収支の部

① 資産売却差額(2千円減)

有価証券売却差額の内容は、短期有価証券の売却益によるものです。

② その他の特別収入(7,548千円増)

施設設備寄付金の内容は、学友会からの寄付金18,824千円によるものです。

施設設備現物寄付の内容は、大学科研費、学院ソファ、リソース寄贈備品、図書館寄贈資料、

博物館標本寄贈品等によるものです。詳細は、令和5年度寄付金に記載しています。

施設設備補助金の内容は、大学、衣環境学研究所、服装学院の施設設備整備費補助金31,796千円によるものです。

③ 資産処分差額(7,830千円減)

施設設備処分差額の主な内容は、北竜館の事業譲渡に伴う施設設備除却等です。

その他では、教育研究用機器備品、管理用機器備品等の更新による除却、図書資料の除籍等です。

資産処分差額とは、除却または廃棄した資産の帳簿価額を計上したものです。

3

# 令和5年度 補助活動収支の概要

(単位 円)

項目	収入	支出	補助活動収支	減価償却額	人件費	糸	総計の収支
初台国際学生会館	80,897,605	28,831,263	52,066,342	10,561,181	0		41,505,161
吉祥寺国際学生会館	36,468,060	23,255,621	13,212,439	5,178,897	0		8,033,542
小平第二国際学生会館	12,567,910	13,617,005	Δ 1,049,095	600,363	0	Δ	1,649,458
杉並国際学生会館	24,493,690	23,168,639	1,325,051	5,832,024	0	Δ	4,506,973
ドーミー井荻	45,511,580	140,516,847	Δ 95,005,267	311,647	0	Δ	95,316,914
府中国際学生会館	103,679,089	38,653,752	65,025,337	55,160,627	0		9,864,710
学生会館計	303,617,934	268,043,127	35,574,807	77,644,739	0	Δ	42,069,932
すみれ幼稚園園バス	3,181,800	2,542,302	639,498	0	0		639,498
すみれ幼稚園預かり保育	1,160,950	337,214	823,736	0	0		823,736
すみれ幼稚園給食費	460,800	440,553	20,247	0	0		20,247
室蘭幼稚園預かり保育	260,850	102,667	158,183	0	0		158,183
リソースクラブ	280,000	42,427	237,573	0	0		237,573
すみれ・室蘭・リソース計	5,344,400	3,465,163	1,879,237	0	0		1,879,237
北竜館	9,680,015	24,020,637	Δ 14,340,622	0	47,919,187	Δ	62,259,809
軽井沢山荘	12,280	23,920,574	Δ 23,908,294	5,560,854	0	Δ	29,469,148
研修施設計	9,692,295	47,941,211	Δ 38,248,916	5,560,854	47,919,187	Δ	91,728,957
合計	318,654,629	319,449,501	△ 794,872	83,205,593	47,919,187	Δ	131,919,652
	事業活動収支計算書補助活動支出						

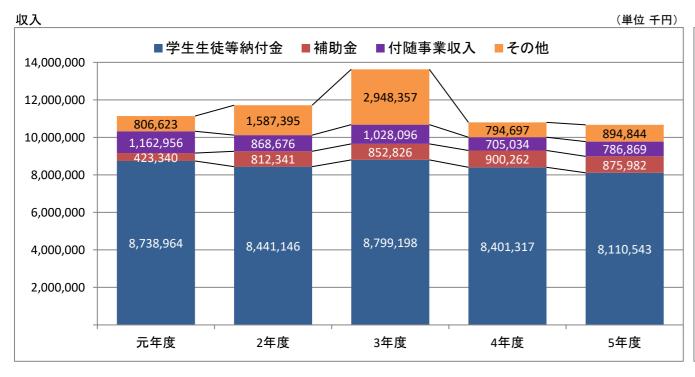
# 事業活動収支計算書5年間の推移(学校部門)

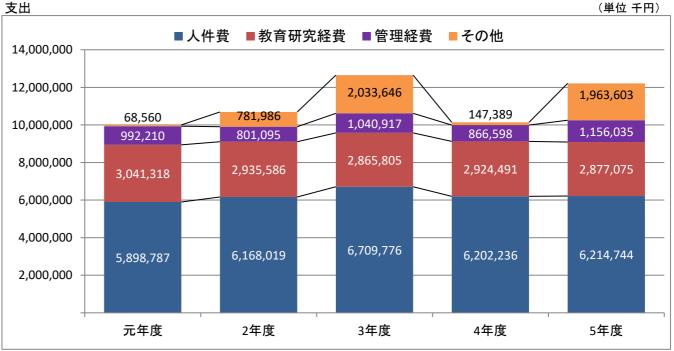
					(単位 千円)
科目	元 年 度	2 年 度	3 年 度	4 年 度	5 年 度
収入の部					
学生生徒等納付金	8,738,964	8,441,146	8,799,198	8,401,317	8,110,543
補 助 金	423,340	812,341	852,826	900,262	875,982
付 随 事 業 収 入	1,162,956	868,676	1,028,096	705,034	786,869
(収益事業収入)	670,000	690,000	850,000	600,000	700,000
そ の 他	806,623	1,587,395	2,948,357	794,697	894,844
手 数 料	153,176	133,155	119,273	111,601	113,896
寄 付 金	29,725	60,292	17,647	92,598	46,980
雑 収 入	604,408	833,822	557,791	568,996	686,184
受取利息・配当金	18,418	13,472	17,220	18,064	37,966
手 数 料   寄 付 金   雑 収 入   受取利息・配当金   資産売却差額   過年度修正額	798	546,647	2,236,426	3,439	9,638
	97	7	0	0	181
収入の部合計	11,131,883	11,709,557	13,628,477	10,801,310	10,668,239

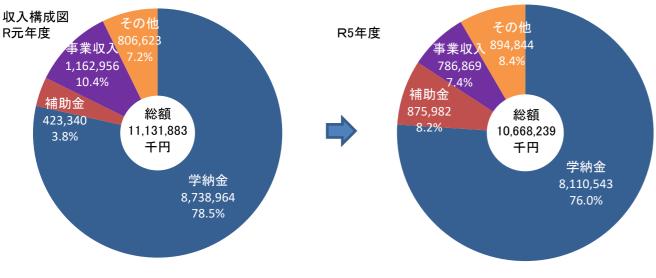
(R3年度資産売却差額に小平キャンパス土地売却益含む) ※固定資産に大きな増減があるとグラフの変動があります

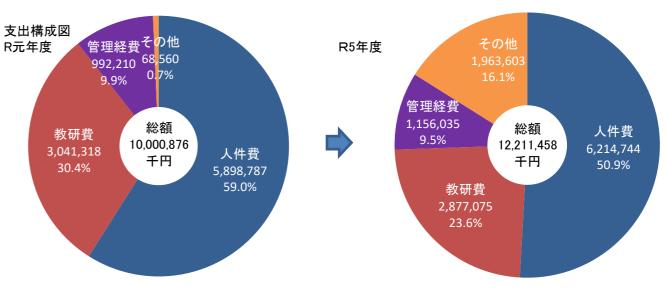
					(単位 千円)
科 目	元 年 度	2 年 度	3 年 度	4 年 度	5 年 度
支出の部					
人 件 費	5,898,787	6,168,019	6,709,776	6,202,236	6,214,744
教育研究経費	3,041,318	2,935,586	2,865,805	2,924,491	2,877,075
(減価償却額)	797,336	810,799	738,852	735,682	757,208
管 理 経 費	992,210	801,095	1,040,917	866,598	1,156,035
(減価償却額)	298,488	267,540	221,628	217,429	212,399
そ の 他	68,560	781,986	2,033,646	147,389	1,963,603
徴 収 不 能 額	1,716	0	287,230	0	1,539
借入金等利息	15,418	10,643	8,213	10,163	2,810
資 産 処 分 差 額	51,297	770,752	2,025,095	137,187	1,032,860
過年度修正額	129	591	52	40	926,395
支 出 の 部 合 計	10,000,876	10,686,687	12,650,144	10,140,715	12,211,458
基本金組入前当年度収支差額	1,131,007	1,022,870	978,333	660,595	△ 1,543,219
基本金組入額	△ 363,625	△ 16,894	0	△ 293,529	0
当 年 度 収 支 差 額	767,382	1,005,976	978,333	367,066	△ 1,543,219
基本金取崩額	0	0	7,980,481	0	2,379,829
翌年度繰越収支差額	△ 22,660,494	△ 21,654,518	△ 12,695,704	△ 12,328,638	△ 11,492,028

- (R3年度資産処分差額に小平キャンパス建物他売却損含む)
  - (R5年度資産処分差額に文化北竜館売却損含む)
  - (R5年度過年度修正額に教員過去残業代含む)









# 事業活動収支計算書財務比率(学校部門)

(単位 千円)

														(単位 千円)
				科		目				元年度	2 年 度	3 年 度	4 年 度	5 年 度
事	業活	動収:	支計算書											
		学	生	生	徒	等	納	付	金	8,738,964	8,441,146	8,799,198	8,401,317	8,110,543
		手				数			料	153,176	133,155	119,273	111,601	113,896
	ll T	寄			•	付			金	4,734	14,666	5,320	79,663	21,209
	収入	経	常		費	補		助	金	401,032	788,374	832,450	862,652	844,186
教	[^[	付	随		事	業		収	入	492,956	178,676	178,096	105,034	86,869
教育活		雑				収			入	604,408	833,822	557,791	568,996	686,184
動		教	育	活	į	動	収	入	計	10,395,270	10,389,837	10,492,128	10,129,263	9,862,887
収		人			•	件			費	5,898,787	6,168,019	6,709,776	6,202,236	6,214,744
支	_[	教	育		研	究		経	費	3,041,318	2,935,586	2,865,805	2,924,491	2,877,075
	支  出	管		理			経	·	費	992,210	801,095	1,040,917	866,598	1,156,035
	" $ $	徴		収		不	削		額	1,716	0	287	0	1,539
		教	育	活			支	出	計	9,934,032	9,904,700	10,616,785	9,993,326	10,249,393
		教	育	活	動	収	支	差	額	461,238	485,137	△ 124,657	135,937	△ 386,507
数	収	受	取	利	息	•	配	当	金	18,418	13,472	17,220	18,064	37,966
教育	윘	そ	の他	の		育 活	動	外 収		670,000	690,000	850,000	600,000	700,000
活	Ĥ	教	育	活	動	外	収	入	計	688,418	703,472	867,220	618,064	737,966
動	$_{\pm}$	借	入		金	等		利	息	15,418	10,643	8,213	10,163	2,810
外	支  出	そ	の他	の		育 活	動	外 支		0	0	0	0	0
収支	Ш	教	育	活	動	外	支	出	計	15,418	10,643	8,213	10,163	2,810
		教		活		外収	、支		額	673,000	692,829	859,007	607,901	735,156
		経	常		収	支		差	額	1,134,238	1,177,966	734,350	743,838	348,649
	収	資	産		売	却		差	額	798	546,647	2,236,426	3,439	9,638
ا ـ ا	윘	そ	の	他	の	特	別	収	入	47,397	69,600	32,703	50,545	57,748
特別	$\square$	特		別	J	収	ノ		計	48,195	616,247	2,269,129	53,984	67,386
収	  支	資	産		処	分		差	額	51,297	770,752	2,025,095	137,187	1,032,860
支	և	そ	の	他	の	特	別	支	出	129	591	52	40	926,395
		特		別		支	出	-	計	51,426	771,343	2,025,146	137,227	1,959,254
		特	別		収	支		差	額	△ 3,231	△ 155,096	243,983	△ 83,243	△ 1,891,868
	基			入前		年 度		支 差		1,131,007	1,022,870	978,333	660,595	△ 1,543,219
	基		金本		組	入	額	合	計	△ 363,625	△ 16,894	0	△ 293,529	0
	当			度	収	支		差	額	767,382	1,005,976	978,333	367,066	△ 1,543,219
	前	年		繰	越	収	支	差	額	△ 23,427,876	△ 22,660,494	△ 21,654,518	△ 12,695,704	△ 12,328,638
	基		本	金		取		崩	額	0	0	7,980,481	0	2,379,829
	翌	年	度	繰	越	収	支	差	額	△ 22,660,494	△ 21,654,518	△ 12,695,704	△ 12,328,638	△ 11,492,028
(参	考)		alle	_						, ,				
	事			活	動	小		入	計	11,131,883	11,709,557	13,628,477	10,801,310	10,668,239
I	事		業	活	動	支	ξ	出	計	10,000,876	10,686,687	12,650,144	10,140,715	12,211,458

	比率	算式	元年度	2 年 度	3 年 度	4 年 度	5 年 度	全国平均 (医療系法人 除<)	評価
1	人件費比率	<u>人 件 費</u> 経 常 収 入	53.2	55.6	59.1	57.7	58.6	50.9	▼
2	人件費依存率	<u>人 件 費</u> 学生生徒等納付金	67.5	73.1	76.3	73.8	76.6	69.3	▼
3	教 育 研 究 経 費 比 率	教 育 研 究 経 費 経 常 収 入	27.4	26.5	25.2	27.2	27.1	36.1	Δ
4	管理経費比率	<u>管 理 経 費</u> 経 常 収 入	9.0	7.2	9.2	8.1	10.9	8.5	▼
5	借入金等利息比率	借入金等利息 経常収入	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	▼
6	事 業 活 動 収支差額比率	基本金組入前当年度収支差額事業活動収入	10.2	8.7	7.2	6.1	△ 14.5	4.6	Δ
7	基本金組入後 収 支 比 率	事業活動支出	92.9	91.4	92.8	96.5	114.5	104.7	▼
8	学 生 生 徒 等 納 付 金 比 率	<u>学生生徒納付金</u> 経 常 収 入	78.8	76.1	77.5	78.2	76.5	73.5	~
9	寄付金比率	<u>寄 付 金</u> 事 業 活 動 収 入	0.27	0.51	0.13	0.86	0.44	1.9	Δ
ا	経 常 寄 付 金 比 率	教育活動収支の寄付金 経 常 収 入	0.04	0.13	0.05	0.74	0.20	1.4	Δ
10	補助金比率	補 助 金   事業活動収入	3.8	6.9	6.3	8.3	8.2	14.4	Δ
10	経 常 補 助 金 比 率	教育活動収支の補助金 経 常 収 入	3.6	7.1	7.3	8.0	8.0	14.2	Δ
11	基本金組入率	基 本 金 組 入 額 事 業 活 動 収 入	3.3	0.1	0.0	2.7	0.0	8.9	Δ
12	減 価 償 却 額 比 率	減 価 償 却 額 経 常 支 出	11.0	10.9	9.0	9.5	9.5	11.5	~
13	経常収支差額比率	経 常 収 支 差 額 経 常 収 入	10.2	10.6	6.5	6.9	3.3	4.2	Δ
14	教育活動収支 差 額 比 率	教育活動収支差額 教育活動収入計	4.4	4.7	Δ 1.2	1.3	△ 3.9	2.3	Δ

(注)財務比率の評価は、個々の学校法人に適用する場合に内部事情等を個別に判断しなければ一概にその良否を言えませんが、 私学事業団では財務比率の高低の評価を、次の通りとしています。△ 高い値が良い ▼ 低い値が良い ~ どちらともいえない

## ■事業活動収支計算書財務比率

- ナベルガベヘリテ			
分 類	番号	事業活動収支比率	評価
経営状況はどうか	6	事業活動収支差額比率	Δ
	13	経常収支差額比率	Δ
	14	教育活動収支差額比率	Δ
収入構成はどう	8	学生生徒等納付金比率	~
なっているか	9	寄付金比率	Δ
	9	経常寄付金比率	Δ
	10	補助金比率	Δ
		経常補助金比率	Δ
支出構成は適切	1	人件費比率	▼
であるか	3	教育研究経費比率	Δ
	4	管理経費比率	▼
	5	借入金等利息比率	▼
	11	基本金組入率	Δ
	12	減価償却額比率	~
収入と支出のバラン	2	人件費依存率	▼
スはとれているか	7	基本金組入後収支比率	▼

# 令和5年度 施設・設備関係の主な事業

		(単位 千円)
	事業内容	金額
(1)建物		
F館	F館増改築部撤去復旧工事(遵法性回復工事)	49,072
D館	D館電気窯移設設置工事(遵法性関連工事)	15,400
F館	F館増改築部撤去復旧工事設計監理業務	9,570
F館	F館増改築部撤去復旧工事 追加変更工事(遵法性回復工事)	2,167
	計	76,209
(2)建物附属設備		
F館	F館受変電設備改修工事	145,200
F館	2023年度F館非常用発電機更新工事	64,900
G館	G館空調設備改修工事 3期 (3階·5階系統)	48,166
新都心キャンパス	2023年度新都心キャンパス放送設備更新工事	35,200
E館	E館空調機移設·更新工事(1期)(遵法性回復工事)	29,950
ABC館	C館11階オープンメディアルーム空調機更新工事	15,400
F館	F館高圧幹線ケーブル更新工事	13,200
F館	F館 受変電設備更新工事 設計監理業務	12,100
D館	D館二酸化炭素消火設備更新工事	11,000
I館	I館BFGU1F2F研究室改修工事	10,844
ABC館	AB館5階~11階 温水洗浄便座 新設工事(2期)	8,280
ABC館	ABC館熱源廻り自動制御装置更新インバータ化工事	8,030
F館	F館火災受信機更新工事	7,370
D館	D館5階講義室 全熱交換型換気設備 新設工事	6,600
F館	F館非常用発電機更新工事設計監理業務	4,950
B館	B館貫流ボイラー更新工事(1号機)	4,125
G館	G館空調ドレン竪管引き直し工事(緊急対応)	3,960
D館	D館火災受信機更新工事	2,593
E館	E館火災受信機更新工事	2,247
G館	G館1階·2階系統空調機移設工事(遵法性回復工事)【電気室系統更新分】	1,211
A館	A014,015金工実習室照明器具取付工事	928
I館	I館地下1階、3階、4階 温水洗浄便座 新設工事(2期)	818
A館	A063染織実習室天井コンセント設置工事	710
A館	A165教室天井コンセント設置工事	612
A館	A125教室天井コンセント設置工事	569
B館	8館11,12F 有線接続用UTPケーブル敷設工事費	558
B館	B館13-19F 0番教室Hypersonic移設工事	484
府中国際学生会館 他	府中国際学生会館防犯カメラ増設工事他	2,038
州中国际于工会品 他		442,043
(3)教育研究用機器備品		
文化学園大学	キセノンウェザ・ーメーター(X25A)一式 他	86,276
文化服装学院	コンピュータ横編機 他	83,054
法人	Nutanix 仮想基盤更改 他	58,978
文化ファッション大学院大学	I館1F2F研究室改修工事に係る備品一式 他	17,156
文化·衣環境学研究所	触覚計測多点計測システム一式 他	7,909
文化•服装形態機能研究所	3Dスキャナ―一式 他	5,500
すみれ幼稚園	新規什器購入費(職員室・園長室) 他	5,023
新都心キャンパス 他	天吊り誘導サイン新規取付 他	5,371
	計	269,266
(4)標本・模型(教育研究用機器	備品)	
博物館 他	大石尚コレクション 他	9,700
	計	9,700

	(単位 千円)
事業内容	金額
高額券売機一式(食堂用)他	10,759
電気温水器交換工事他	4,959
実習室空調機更新他	1,874
電気温水器交換工事他	638
2階ゲストルーム空調機更新	618
備品(ベビーロックミシン他)	195
計	19,044
	19,992
	199
計	20,192
業務改革支援室 勤務管理開発他	36,630
業務改革支援室 経費旅費開発他	34,888
業務改革支援室 キャンパスプランバージョンアップ他	24,376
web出願システム改修他	2,999
図書館システムCARIN-i クラウド更新一時費用	1,265
計	100,158
資金支出合計	936,612
	高額券売機一式(食堂用)他電気温水器交換工事他実習室空調機更新他電気温水器交換工事他2階ゲストルーム空調機更新備品(ベビーロックミシン他)計

# 令和5年度 寄付金

(1)特別寄付金 21,064,001円(内、創立100周年記念寄付金 18,450,001円)

受入部門	寄付用途	寄付者
学院	文化服装学院奨学金	すみれ会
学院	教育活動への寄付金	一般法人
大学	経済的困難支援奨学金	紫友会
大学	教育活動への寄付金	紫友会(個人)
大学	創立100周年記念寄付金	紫友会
学校法人	創立100周年記念寄付金	個人、団体等

(2)一般寄付金 144,553円

受入部門	内 容	寄付者	※(株)バリューブックス取り扱い
法人	BUNKA古本募金による寄付	教職員•一般8名	

(3)施設等整備活動寄付金 18,824,282円

受入部門	内容	寄付者
学院	机、椅子及び撮影用機材購入のため	文化服装学院学友会

(4)現物寄付 6,946,841円

受入部門	内容	寄付者	※寄付日時点での職位
学院	ソファ20点	一般法人	
大学	デジタルカメラ他一式(科研費)	個人•団体等	
大学	文化型ボディ 1体	岡林 誠士准教授	
大学	モバイルノートPC(科研費)	亀谷 英杏准教授	
大学	モバイルノートPC他一式(科研費)	柴崎 彩子助教	
リソースセンター	展示ボックス(F館B1廊下部分設置)	個人	
図書館	寄贈資料 1,154冊	個人•団体等	
博物館	寄贈品 133点 着物他	個人•団体等	

7

## 令和5年度 貸借対照表・・・ 年度末における学校法人の財政状態を表す

調達財源=他人資本か自己資金か? 運用形態=どんな物で運用してますか? 千円未満四捨五入のため (単位 千円) 金額に差異がでます。 資産の部 負債の部 科目 科目 令和5年度 令和4年度 増 減 令和5年度 令和4年度 増 減 固定資産 42,879,247 43,557,860 Δ 678,613 固定負債 3,666,279 21,526 3,644,754 Δ 有形固定資産 34,128,382 32,897,322 △ 1,231,060 長期借入金 202,140 224.600 Δ 22,460 土地 9,089,343 106.925 長期預り金 8.982.418 13.761 13,761 18,870,392 建物 19,933,235 △ 1.062.843 退職給与引当金 3,428,853 3,427,918 934 構築物 254.167 321,556 Δ 67.389 教育研究用機器備品 2.409.179 2.370.057 39.122 ●他人資本 21,779 流動負債 管理用機器備品 242.323 264.103 Δ 3.398.745 3,735,098 336,353 Δ 総負債比率=総負債/ 図書 2,135,495 短期借入金 2,134,659 835 22,460 22,460 総資産=13.2% 車両 3.347 15.428 Δ 12,081 未払金 539.056 700.928 Δ 161,871 前受金 2,159,965 2,142,163 17,801 特定資産 9.559.657 9.072.062 487.595 預り金 677.264 869.547 Δ 192.283 ※全国平均 13.0% 退職給与引当特定資産 100.000 100.000 (医療系法人除く) 減価償却引当特定資産 3,999,286 3,500,000 499,286 教育施設充当引当特定資産 5,292,980 5,292,980 第一特定資産 7.329 7.229 100 第二特定資産 100,000 100.000 教育振興資金 55,922 67,713 Δ 11,791 奨学基金特定資産 4.140 4.140 ●純資産=基本金+繰越収 その他の固定資産 422,268 357.416 64,852 負債の部合計 7.043.498 7.401.377  $\triangle$ 357.879 支差額 電話加入権 14.520 14.520 ソフトウエア 153.514 81.991 71,523 純資産の部  $=58,625,063+\Delta11,492,028$ 有価証券 176,330 176,330 =47.133.035科目 収益事業元入金 令和5年度 令和4年度 増減 投資金 20.000 20.000 基本金の部 58,625,063 61,004,892 △ 2,379,829 ●負債+純資産 保証金 50.541 55.191 第1号基本金 57.909.063 60.288.892 △ 2.379.829 Δ 4.650 =7,043,498+47,133,035長期貸付金 9.384 第4号基本金 716.000 716,000 7.363 Δ 2.021 =54.176.534●純資産構成比率 流動資産 △ 1,222,484 繰越収支差額 836,610 11,297,287 △ 11,492,028 △ 12,328,638 12,519,771 =純資産/(負債+純資産) 現金預金 10.587.899 11.775.719 △ 1.187.820 翌年度繰越収支差額 △ 11.492.028 △ 12.328.638 836.610 =<u>87.0%</u> **\_** 短期有価証券 Δ 3.983 3,983 43.708 未収入金 543.780 587.488 Δ 貯蔵品 33,309 36,778 Δ 3,469 前払金 95.330 71.831 23.499 ※全国平均 88.3% 仮払金 43.973 Δ (医療系法人除く) 36.969 7.003 47.133.035 純資産の部合計 **48,676,254** △ 1,543,219 資産の部合計 56,077,631 △ 1,901,097 負債及び純資産の部合計 54.176.534 54.176.534 56.077.631 Δ 1.901.097 運用資産計 20,323,885 21,028,094 \( \Delta \) 704,209 外部負債計 **947,988** △ 184,331 763,656

【運用資産】=特定資産+有価証券+現金

【外部負債】=借入金+学校債+未払金

# 令和5年度 決算の概要(収益事業部門)

(単位 千円)

1,257,252 )

	出	版事業部	購買事業部	不動産管理事業	収益事業部門合計
純 売 上 高		893,372	1,017,604	2,485,251	4,396,228
売 上 原 価		760,143	635,531	505,296	1,900,971
(人件費)	(	201,145 )	( )	( )	( 201,145 )
売 上 総 利 益		133,229	382,073	1,979,955	2,495,257
売上総利益率(%)		14.9	37.5	79.7	56.8
販 売 費		257,267	196,060		453,327
(人件費)	(	106,745 )	( 156,266 )	( )	( 263,010 )
一般管理費		156,983	79,130	206,682	442,796
(人件費)	(	41,296 )	( 27,023 )	( 27,187 )	( 95,506 )
営 業 利 益	Δ	281,022	106,882	1,773,273	1,599,134
営業利益率(%)	Δ	31.5	10.5	71.4	36.4
営 業 外 収 益		5,850	1,105	1,122	8,077
営業 外費 用		27,185	45	42,903	70,133
経 常 利 益	Δ	302,356	107,943	1,731,492	1,537,078
経常利益率(%)	Δ	33.8	10.6	69.7	35.0
特 別 利 益					
特 別 損 失		90,385		68	90,453
差 引 利 益 金	Δ	392,742	107,943	1,731,424	1,446,625
差引利益率(%)	Δ	44.0	10.6	69.7	32.9
学 校 会 計 繰 入				700,000	700,000
法人税、住民税及び事業税				210,116	210,116
法人税等調整額				2,150	2,150
当 期 純 利 益	Δ	392,742	107,943	819,158	534,359
3 月 末 在 籍 人 員		35	19	3	57
(人件)	(	349,186 )	( 183,289 )	( 27,187 )	( 559,661 )
(本部費分担金)	(	31,387 )	( 12,507 )	( 310)	( 44,204 )
(減価償却費)	(	18,333 )	( 8,995)	( 264,740 )	( 292,068 )
(消費税)	( \( \Delta \)	5,639 )	( 8,948 )	( 157,285 )	( 160,594 )
	T/	047.045.\	1 040 500	1/ 0040400	1/ 4007.057.1
前 年 度 純 売 上   前 年 比	1	917,345 )	( 1,046,526 )	( 2,243,186 )	( 4,207,057 )
	/ ^	97.4%	97.2%	110.8%	104.5%
前年度当期純利益	( <u>\( \( \( \) \)</u>	377,549 )	( 97,633 )	( 756,445 )	( 476,528 )
前年差異(純利益)	(Δ	15,192 )	( 10,310 )	( 62,714 )	( 57,831 )
前年度学校会計繰入	(	)	)	( 600,000 )	( 600,000 )

### ■ 令和5年度決算の概要(収益事業部門)

前年度差引利益金

### (1) 営業損益

営業収入は、出版事業部8億9,337万円、購買事業部10億1,760万円、不動産管理事業24億8,525万円を計上しています。

377,549 ) (

収益事業部門全体としては、売上43億9,623万円、売上原価19億97万円、販売費及び一般管理費8億9,612万円を計上しています。 一般管理費のなかには支払消費税1億6,059万円が含まれています。

( A

### (2) 営業外収益、営業外費用

営業外収益は、雑収入678万円、受取利息・配当金130万円、営業外費用は支払利息5,518万円、シンジケートローン手数料105万円などです。

### (3) 経常利益、差引利益金、当期純利益

経常利益は、出版事業部△3億236万円、購買事業部1億794万円、不動産管理事業17億3,149万円、

収益事業部門全体の経常利益は15億3,708万円となりました。

特別損失は、出版事業部の越谷流通センター移転に伴う在庫廃棄等9,039万円、ゴルフ会員権売却損7万円です。

差引利益金は、出版事業部△3億9,274万円、購買事業部1億794万円、不動産管理事業17億3,142万円、

収益事業部門全体の差引利益金は14億4,663万円となりました。

ここから学校会計に7億円を繰入し、税効果会計の法人税等調整額を含めた法人税等2億1,227万円を支払った後の令和5年度純利益は5億3,436万円となります。

97,633 ) (

1,537,169 )

## ※税効果会計

税効果会計とは、会計上の利益に見合った税金費用が計上されるように「企業会計」と「税務会計」との差を調整し、適切に期間配分する処理。

賞与引当金・退職給付引当金等、税務上は今年度は損金に算入できないが翌年度以降に損金に算入できるものについて、法人税等調整額の算出の対象となる。

### 売上の主なもの(単位 千円)

出版事業部	893,372
雑誌売上	152,718
広告収入	52,886
雑誌書籍電子版	4,857
WEB	12,668
編集協力金等	11,604
書籍売上	626,374
海外版権収入	32,265

購買事業部	1,017,604
店頭•外商売上	696,690
販売手数料	34,879
テナント売上	286,035

不動産管理事業	2,485,251		
クイントビル	2,130,452		
その他	354,799		

# 令和5年度 貸借対照表(収益事業部門)

(単位 千円)

科目	令和4年度	令和5年度	増減	科目	令和4年度	令和5年度	
資産の部				負債の部			
流動資産	6,740,551	6,016,720	Δ 723,831	流動負債	1,390,062	1,402,717	12,655
①現金及び預金	5,185,816	4,051,873	Δ 1,133,943	支 払 手 形	20,638	17,872	Δ 2,766
受 取 手 形	217	1,118	900	量 掛 金	2,410	15,011	12,601
電子記録債権	6,520	6,610	90	電子記録債務	155,474	157,018	1,544
売 掛 金	421,258	432,965	11,707	短期借入金	457,540	457,540	·
有 価 証 券		200,000	200,000	未 払 金	133,712	126,231	Δ 7,481
商品	155,629	214,144	58,515	未払法人税等	170,501	210,116	39,615
製品	271,037	296,834	25,797	契 約 負 債	93,697	76,546	Δ 17,151
仕 掛 品	33,272	25,242	Δ 8,031	前 受 金	211,420	209,897	Δ 1,522
原 材 料	8,034	4,559	Δ 3,476	預 り 金	10,540	11,606	1,067
貯 蔵 品	1,000	1,074	74	賞 与 引 当 金	33,462	34,941	1,480
郵 券	149	144	Δ 6	返 金 負 債	100,669	85,938	Δ 14,731
返品資産	59,760	48,093	Δ 11,667	固定負債	11,147,588	10,469,429	Δ 678,159
前 渡 金	9,582	9,890	308	預 り 敷 金	2,026,437	2,025,258	Δ 1,179
未 収 入 金	236,750	569,715	332,965	長期借入金	4,575,400	4,117,860	Δ 457,540
預 け 金	348,831	152,656	Δ 196,175	長期未払金	1,731,514	1,764,911	33,397
仮 払 金	2,694	1,612	Δ 1,082	長 期 預 り 金	2,289,430	2,076,691	Δ 212,739
立 替 金		293	293	金 利 ス ワップ	27,042	7,781	Δ 19,261
貸 倒 引 当 金		Δ 100	Δ 100	退職給付引当金	497,765	476,928	Δ 20,837
固定資産	7,756,149	8,363,961	607,811	負 債 合 計	12,537,649	11,872,145	△ 665,504
有形固定資産	7,547,183	7,920,825	373,642	純資産の部			
土 地	120,079	120,079		元入金			
建物	7,398,723	7,777,229	378,506	利益剰余金	1,977,878	2,512,237	534,359
構築物	22,106	19,117	△ 2,989	その他利益剰余金	1,977,878	2,512,237	534,359
機 械 及 び 装 置				評価•換算差額等	Δ 18,827	△ 3,702	15,125
車輌運搬具	956	636	△ 320	その他有価証券評価差額	102	1,745	1,643
工具器具備品	5,239	3,354	Δ 1,885	繰 延 ヘッジ 損 益	△ 18,929	△ 5,447	13,483
少額減価償却資産	80	410	330	純 資 産 合 計	1,959,051	2,508,535	549,484
無形固定資産	4,321	14,985	10,664				
ソフトウェア	4,321	14,985	10,664				
投資その他の資産	204,646	428,151	223,506	_			
投資有価証券	884	203,230	202,346	1			
出 資 金	19,761	12,011	Δ 7,750	1			
保証金	240	21,720	21,480	1			
長期前払費用	69	8,451	8,381	1			
繰延税金資産	191,372	182,740	Δ 8,632	1			
長期未収入金	10,580	10,250	Δ 330	_			
貸 倒 引 当 金	Δ 18,260	Δ 10,250	8,010				
資 産 合 計	14,496,700	14,380,681	Δ 116,020	┃ 負 債 ・ 純 資 産 合 計	14,496,700	14,380,681	Δ 116,020

1		現金	普通預金	定期預金
	令和4年度現金預金	4,858	3,305,958	1,875,000
	令和5年度現金預金	4,263	1,669,076	2,275,000

<sup>※</sup> 定期預金はクイントビル賃料差額分の積立によるもの。現金+普通預金が翌月期首の運転資金。

## 将来を見すえた方針

### I. 学園財政の現状と見通し

2024 年の学園運営について、令和 5 (2023)年度決算、現在の学園の状況及び中長期的な展望を踏まえて、今後の学園の運営方針として留意を要する事項を記載致します。

令和 5(2023)年度決算は、主として以下の要因により、学校部門、収益事業部門ともに収支差額がプラスとなりました。

## 【学校部門におけるプラス要因】

前年度に引き続き、各部署の取り組みにより、新入生からの前受金収入、補助金収入、付随事業収入、雑収入、及び受取利息・配当金収入について、予算を上回る額を獲得できました。創立 100 周年記念寄付金収入も継続しています。また、各部署において支出内容の見直しと支出項目に優先順位づけに尽力されたことが、様々な経費の支出が予算を下回ることに繋がり、その結果、収支差額のプラスに貢献することとなりました。

### 【収益事業部門におけるプラス要因】

ビル事業からのテナント賃料他の収入増加、計画修繕の工期精査等に伴う組合費の精算、さらに収益事業全般で順調な収入の増加(さらに購買事業においては大幅な増益)と支出の低減があったことにより、予算を大幅に上回る額の寄付金を学校部門へ拠出することができました。

なお、令和 6(2024)年度の予算については、2 月の予算編成において収支差額のマイナスを想定していましたが、各部署への予算に対する2%の削減要請、修繕費などの予算の先送りおよび支出項目の見直しを検討した結果、収支差額のプラスを見込むことができるという想定になっております。

しかしながら、令和 7 年度(2024 年度)予算以降については、前述の予算の先送りと合わせて、今後の見通しとして以下の懸念要因が想定されるため、積極的な対策を講じない場合、収支差額は再びマイナスに転じて、それが継続することが見込まれます。

### 【学校部門における今後の懸念要因】

各校からの予算算定学生数を基礎とした令和 7(2024)年度以降の予算編成では、18 歳人口の減と学生数の減を連動して捉える限り、学園収入の根幹である学納金収入及び付随する各収入が確実に減少することとなります。

また、施設・設備の適切な維持管理と安全性、遵法性を踏まえたキャンパス整備のための修繕・更新・維持費用の増加の他、国内の物価・人件費上昇に伴う様々な支出の増加が見込まれています。

さらに、中長期展望においては、収益事業部門(以下の内容を参照)からの学校への寄付金の減少が想定されます。

#### 【収益事業部門における今後の懸念要因】

収益事業収入の要であるクイントビル事業が大規模計画修繕に着手しており、中長期的に多額の修繕費が発生します。 さらには突発的な不具合の生じた施設設備を修繕する費用も発生しています。現状において学園所有フロアは満床近く の入居率を得ているとはいえ、オフィス・商業テナントの需要は、社会情勢の変化に影響されるため、ビル賃料他収入は 必ずしも一定するものではなく、収益事業全体としては、当面、学校会計への繰入の減少傾向の継続が想定されます。 なお、事業単体として赤字を継続している出版事業部については、現在、再構築の方向性がまとめられ、実行の段階へ 進められています。

主として以上の現状の下、令和7年度(2024年度)予算以降は、収支差額のマイナスが継続することが想定されます。

収支差額がマイナスとなり、これが継続すれば、国の修学支援制度を受ける機関要件(学校法人が満たさなければならない要件)の一部を満たすことができなくなるリスクが生じます。

教育研究に前向きな投資を行い、充実した学びの環境を提供する体制を盤石とするため、結果としての(決算段階での) 経常収支差額をマイナスとしないことはもとより、「教育活動収支での均衡を図ること」、「予算段階から教育活動収支差額、経常収支差額ともにプラスの収支を見込むこと」のできる健全な学園財政の実現に、学園の各部署、教職員の一人一人が、協力して取り組んでいかなければなりません。

### Ⅱ. 現状において取り組むべき課題群

収支差額を継続してプラスとしていくためには、「A.収入の増加」、「B.支出の低減」、そしてこれらの実行を可能とする「C. 健全かつ柔軟な学園組織の確立」の3点が不可欠です。

これらを現状において取り組むべき課題群として整理すると、以下の通りとなります。

#### A. 収入の増加に関する課題

① 各校で全力で取り組むべき、学生数の確保と、適切な学費改定による学納金収入の維持・増加

- ② 学納金の減少を補うための、多様な収入手段の確保
- B. 支出の低減に関する課題
  - ③ 人件費支出を抑制し、人件費を縮減
  - ④ 出版事業部の今後について(収支均衡に向けた検討)
- C. 健全かつ柔軟な学園組織の確立に関する課題
  - ⑤ 業務の効率化に対応した組織のスリム化と、部門間の異動及び適材適所の人材配置
  - ⑥ (特に収支改善をテーマとした)学校部門、附属機関の目標管理と業務の効率化について

これらの課題群に着実に対処するため、限りある経営資源の「選択と集中」を効果的に行うことが望まれます。